

「建設業の環境自主行動計画」見直しの経緯

- 1996年11月 (社)日本建設業団体連合会、(社)日本土木工業協会、および(社)建築業協会で「建設業の環境保全自主行動計画」を策定。
- 1998年10月 「建設工事段階で発生するCO₂を、1990年度を基準として2010年までに12%削減すべく努力する」基本目標を掲げた「自主行動計画第2版」を策定。
- 1990年 4月 緑化の推進、CO₂以外の温室効果ガスの排出抑制を加えた「自主行動計画第2版(増補版)」を策定。
- 2003年 2月 項目を整理し、「自主行動計画第3版」を策定。
- 2006年 3月 一部目標の見直しを行い、「自主行動計画第3版(改訂版)」を策定。
- 2007年 4月 全体構成および重点実施項目の見直しを行い、「自主行動計画第4版」を策定。
- 2010年 4月 地球温暖化対策、建設副産物等に関する目標の見直しを行い、「自主行動計画第4版(改訂版)」を策定。
- 2011年 4月 上記三団体が合併し、(社)日本建設業連合会が発足。
- 2013年 4月 「環境経営」をベースに、重点課題への対応である「低炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の3つのフレームで「自主行動計画第5版」を策定。
- 2016年 4月 2020年目標を設定し、「自主行動計画第6版」を策定。

●「建設業の環境自主行動計画」実施項目の推移

▶ 1996～2007年

1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007
初版		第2版		第2版(増補版)			第3版			第3版(改訂版)	
96年4月 【実施項目】 ①②③④⑤		98年10月 【実施項目】 ①②③④⑤		99年4月 【実施項目】 ①②③④⑤⑥⑦			03年2月 【実施項目】 ①⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ※②は①に内容変更 ③は削除 ④は⑩に含む			06年3月 【実施項目】 ①⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪ ※⑩の目標値を変更	

- | | | |
|------------------|---------------------------|-------------|
| ① 地球温暖化防止対策 | ⑤ 生態系保全 | ⑧ グリーン調達促進 |
| ② 循環型社会の構築 | ⑥ 緑化の推進 | ⑨ 化学物質管理の促進 |
| ③ 熱帯雨林保全 | ⑦ 二酸化炭素以外の
温室効果ガスの排出抑制 | ⑩ 環境経営の促進 |
| ④ 環境マネジメントシステム構築 | | ⑪ 建設副産物対策 |

▶ 2007年以降

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
第4版(2007年4月)			第4版(改訂版)(2010年4月)			第5版(2013年4月)			
環境経営 ▶ 環境経営の充実 環境保全 ▶ 地球温暖化対策 ▶ 建設副産物対策 ▶ 有害物質・化学物質対策 ▶ 生態系保全 環境配慮 ▶ 環境配慮設計の推進 ▶ グリーン調達の促進 ▶ 環境保全技術活用の促進			環境経営 ▶ 環境経営の充実 環境保全 ▶ 地球温暖化対策 ▶ 建設副産物対策 ▶ 有害物質・化学物質対策 ▶ 生物多様性の保全および持続可能な利用 環境配慮 ▶ 環境配慮設計の推進 ▶ グリーン調達の促進 ▶ 環境保全技術活用の促進			M 環境経営 C 低炭素社会 R 循環型社会 N 自然共生社会			